

令和4年8月号（夏休み直前号）



西中学校たより

教育目標

情熱・挑戦・思いやり



校長室より ～夏休みはピンチ？ チャンス？～

桜の散った始業式や入学式から約3ヶ月以上が経ち、いよいよ夏季休業に入ります。

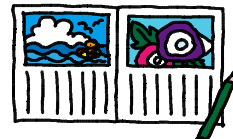
この間、学校行事等や生徒会活動、部活動など多くの生徒の学びや活動を見ることができました。学校・学年行事では教育目標である「情熱 挑戦 思いやり」を意識した目標に向かい、生徒の皆さんは小さくとも確実な歩みがあったことを感じています。

さて、本日より39日間の夏季休業に入ります。時間に換算すると936時間です。この時間を「どう使うのか」が、将来の自分にとってピンチとなるのか、チャンスとなるのかの分かれ道の一つになります。

とは言え、少し私の小中学校時代の夏休みの恥ずかしい思い出を紹介します。

私の小中学生のころの夏休みは8月31日まででした。この「8月31日」には何層も重なった苦い思い出があります。それは、小学生の頃、この始業式前日に必死になって宿題を終わらす作業を繰り返したことです。酷いときには紙の宿題の一覧も見つからない状態になって泣き、さらに両親から叱られ泣いて…このような状態でした。中学生になり随分と改善をし、余裕をもって始業式を迎えられる爽快感を感じた記憶が残っています。

明日から、将来の自分にとって分かれ道の一つがこの夏休みです。どの道を歩むかは、皆さん自身の気持ちと行動しだいです。ぜひ、部活動など様々な活動や体験での学びを通して自分を高められる39日間にしてください。皆さんが「将来の自分」から感謝される過ごし方をしてくれることを願っています。



通知表にある観点別評価（ABC）って？

学習指導要領の改定により中学校では昨年度から完全実施となりました。

それにより、各教科における観点別学習状況の評価の観点は、下の3観点に整理されました。その3観点の内容と評価方法例をお知らせしますので、通信票を見ながら確認してみてください。

知識・技能	思考・判断・表現
知識や技能の習得状況に加え、それらを既習の知識と技能と関連付けて活用する中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかについても評価しています。	各教科などの知識及び技能を活用して課題の解決をする等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身につけているかを評価しています。
〈評価方法例〉 テスト、文章による説明、式やグラフでの表現、観察・実験、実際に知識や技能を用いる場面での観察等	〈評価方法例〉 テスト、ノートやワークシートの記述や発表、レポートの記述内容、グループ等における話し合い、作品の制作や表現等
主体的に学習に取り組む態度	
知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力等を身につけたりするために、①粘り強い取組をおこなおうとする側面と ②①の粘り強い取組を行う中で、自らの学習を調整しようとする側面という2つの側面から評価しています。	
〈評価方法例〉 ノートやレポート等における記述、授業中の発言、教員による観察、生徒による自己評価や相互評価等	

3つの「評価の観点」は関連し合って伸びていきます。

ペーパーテストだけではなく、授業中の発表・話し合いといった姿や、レポートなど多くの面から評価しています。

自由参観週間[7/1~7/5]

来校者 118名

ありがとうございました。



[3年美術作品 藍染め↑]

● 今年も素敵な作品が
展示されました！

インターンシップ

6月27日(月)~7月1日(金)に、鹿沼南高校2年生の2名が西中でインターンシップを行いました。本校でのインターンシップ受け入れは初めてです。体育の授業や保健室での実習等を行いました。



社会を明るくする運動

7月6日(水)、鹿沼市保護司会のみなさんが来校されました。安全で安心な地域社会を築くための運動が行われ、生徒会役員も一緒に活動しました。

【生徒アンケートより】

☆パンフレットにあるとおり、一人ひとりに
できることが重なり合えば、大きなコミュ
ニティがつくられていくということを感じ
た。(3年女子)

☆私たちは、いろいろな立場の方に支えら
れているんだと思った。(2年男子)



分校交流・事前学習会

西中では、富屋特別支援学校鹿沼分校の皆さんとの交流に力を入れています。1年生が交流を始めるに当たり、分校の笠原先生からお話をいただきました。熱心にメモをとりながら聞く姿に頼もしさを感じました。これからの交流が楽しみです。



「夢」講座

7月13日(水)、ホテルエピナール那須の総料理長 菅井慎三さんをお招きし、「将来の夢」と題し、お話をいただきました。この事業は、県教委主催のものです。「夢を叶えるために成功するまで挑戦し続けること」「チャレンジしなければ結果はでない」「夢を現実にすることは自分にしかできないこと！」・・・まさに本校の教育目標にせまるお話でした。



あいさつ運動

毎朝、正門付近であいさつ運動をしています。「おはようございます！」の元気な声が響きわたります。これからも、「自分から先に、相手と目を合わせて」あいさつのできる西中生を目指します。



[総体にむけての ZOOM 壮行会]